

平成 30 年度 中津川市健康づくり推進協議会 報告

平成 30 年 9 月 20 日 (木)
13 : 00 ~ 14 : 00
健康福祉会館 健康教室

〈進行〉健康医療課長

1 開会

健康づくり推進協議会は原則公開で開催、本日傍聴者は無し

欠席者

- ・社会福祉法人中津川市社会福祉協議会 会長
- ・中津川市国民健康保険運営協議会 副会長
- ・中津川商工会議所 専務理事
- ・中津川市健康推進委員会 会長

代理出席

- ・中津川市体育協会 会長代理

出席は過半数で協議会の要綱により会は成立

2 委員委嘱書交付

中津川市副市長より各委員へ委嘱書の交付

任期は平成 30 年 9 月 20 日から平成 32 年 5 月 31 日まで (2 年間)

※欠席した委員には後日委嘱書を交付

3 あいさつ

副市長あいさつ

中川会長あいさつ

4 議事

議長：会長

はじめに、健康なかつがわ 21 第二次計画は、平成 25 年に作成し 5 年を目途に、昨年、中間評価を行う予定となっていたが、国の計画にあたる健康日本 21 の中間評価の案が今年 8 月の会議に出された段階であるため、市もそれに合わせて今年度、中間評価と計画の見直しを行う予定となっているので、後ほどご意見をいただきたい

1) 「健康なかつがわ 21 (第二次)」計画の進捗状況 (資料 1) 事務局より報告

各分野の項目別に、左から計画の目標項目、その右に策定時の値、横の太枠の中が現状値、その横が最終的な目標値になっている。一番右が平成 30 年度の主な取り組み内容を表示
現状値に○がついている項目は計画策定時と比べて改善したもの
赤字は平成 30 年度新規事業

〈計画策定時より改善項目と H30 年度主な取り組み〉

■がん

①75 歳未満のがんの年齢調整死亡率が減少

②がん検診の受診率の向上について

- ・H28 年度より算出方法が変更となり、比較のために対象者を同様にした計画策定時の値を四角の中に記載してあるが、受診率の増加はみられてない

*今年度の新たな取り組みとして、健康福祉まつりで大腸がん検診を実施し、普及啓発を行う

■循環器疾患

①脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少

- ・脳血管疾患、虚血性心疾患 (急性心筋梗塞) の年齢調整死亡率は男性、女性ともに減少

②高血圧の割合の減少 男性、女性ともに減少

③脂質異常症の減少 男性、女性ともに減少

⑤特定健診・特定保健指導の実施率の向上

- ・特定健康診査の受診率が向上
- ・特定保健指導の終了率が向上

*今年度の特定健診未受診者に対し、12月に追加で健診を実施する

*二次検査に尿中塩分測定項目を追加、栄養指導で活用していく

■糖尿病

①糖尿病有病者の増加の抑制 変化なし

②治療継続者の割合の増加 治療継続者の割合が増加

③血糖コントロール不良者の割合の減少 変化なし

*昨年度からの継続で、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを実施、HbA1c6.5以上で未治療者に対し医療機関への受診勧奨を実施

■慢性腎臓病

①糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少 変化なし

■栄養・食生活

①適正体重を維持している人の増加

- ・20歳代女性のやせの人の割合の減少 減少
- ・低出生体重児の割合の減少 減少
- ・肥満傾向にある子どもの割合の減少 減少
- ・30～60歳代男性の肥満者の割合の減少 増加
- ・40～60歳代男性の肥満者の割合の減少 増加
- ・低栄養傾向の高齢者の割合の減少 増加

②朝食欠食者の減少 3歳、5歳児で改善

③朝食共食者の増加 変化なし

*健康な食として「けんぱちくん弁当」の普及啓発を実施

○ちこり村で「けんぱちくんサンド」を販売開始、弁当販売の事業所も5箇所増加

○中学校の母親委員会や私立幼稚園で親子調理実習を実施、企業への出前講座等も実施

■身体機能の維持・向上

①運動習慣者の割合の増加 減少

*アプリで健康ウォーキング！事業を実施し、普段運動していない無関心層に向けて働きかける

■飲酒

①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少 増加

②妊娠中の飲酒をなくす 減少

■喫煙

①成人の喫煙率の低下 変化なし

②妊娠中の喫煙をなくす 変化なし

*健康増進法の改正に合わせて受動喫煙の機会の減少のための普及啓発活動を実施する予定

■歯・口腔の健康

①歯の喪失予防

- ・60歳で24歯以上の歯を有する人の割合の増加 増加
- ・40歳で喪失歯のない人の割合の増加 変化なし

②歯周病を有する人の割合の減少

- ・40歳代、60歳代で悪化

③幼児・学齢期のむし歯のない子の増加

- ・3歳児でむし歯のない子の割合の増加 増加

・12歳児の1人平均むし歯数の減少 減少

＊市内全小学4年生を対象に歯科指導を実施

■休養・こころの健康

①自殺者数の減少 人口10万人あたりでは増加しているが毎年の変動が大きい状況

■市民団体との連携

①健康推進員活動

＊健康推進員の活動として、「健康推進員と歩こう！」を市内15地区で実施予定

＊体育協会の活動としてけんぱちくんポロシャツの販売や高齢者向けのウォーキング講習会を開催する予定

②連絡会議の開催

＊全国健康保険協会と庁舎内関係部署との連携会議を開催

③健康情報の提供

＊市内ウォーキングイベント情報をまとめたウォーキングやろまいか！パンフレットを作成

〈健診結果からみるなかつがわ市民の健康状況〉（参考資料）

※中津川市国民健康保険加入者、全国健康保険協会岐阜支部、公立学校共済組合岐阜支部、地方職員共済組合岐阜県支部、岐阜県市町村職員共済組合の結果を合わせたデータから資料をまとめている最新値の年度が異なっていること、集計方法が違うものがあるため、健康なかつがわ21（第二次）の値と単純に比較することは出来ないが参考としてまとめた

○血圧・HbA1c・LDL コレステロールの項目は、ほぼ同様の傾向

○飲酒量・運動習慣・成人喫煙率は国保のみの値と比べ悪い

これらの結果も踏まえて、取組み内容を検討していく必要がある

〈質疑応答及びご意見〉

【質問1】

三宅委員

糖尿病性腎症重症化予防プログラムを中津川市は頑張っているとのことですが、管理栄養士による栄養指導はどれだけ実施したのか。また、各医療機関でも栄養指導を実施していると考えてよいのか

事務局

・昨年度は7医療機関から栄養指導の依頼が12件あり栄養指導を実施した

・管理栄養士を置いている医療機関は市内では5医療機関あり、そこに受診している方は管理栄養士による栄養指導を受けていると考えられます

【質問2】

三宅委員

歯・口腔の健康についてデータをどのようにとっているのか、又、60歳代で24本以上の歯を有する人の割合がかなり多いが何か理由があるのか

事務局

・歯科のデータは中津川市が40歳、50歳、60歳、70歳の方に無料クーポンを送っている節目健診の結果をあげています。

・60歳代のデータは、節目健診を受けた60歳のデータを上げているのも多くなっている理由と考えられます。

【質問3】

中川会長

たばこの喫煙率がでていたが、男女別にはでていないか？

事務局

平成 29 年度の喫煙率は男性 23.3%、女性 4.2%となっており、平成 23 年に比べると男性はわずかに減り、女性は微増しており、60 歳以上の女性が増えています。男女平均して 12.2%ですが、中をみると、男性が減っているにもかかわらず 60 歳以上の女性が増えているので、変化がないような状況になっています。

中川会長

厚生労働省が発表した喫煙率は男性 29.4%で初めて 30%を切り、女性は 7.2%なので、中津川市はそれと比較すると低い方だと思いますが

事務局

国民健康保険加入者で指標をだしているので健診受診者は 60 歳以上が多く、喫煙率が低くなっていると思われます。参考資料を見みていただくと平成 28 年の成人喫煙率は 20.6%であり、中津が良いとは言えない状況です。

【意見】

会長

糖尿病や喫煙は、医療費と関係している。高血圧で定期的に医療機関を受診している場合の年間医療費は 12～13 万円程度だが、人工透析になると年間に 600～700 万円、喫煙はがんの原因となりやすく、肺がん治療ではとても高価な薬がでてきている。医療費が高額になってくると、加入している医療保険料では賄えなくなり、税金を上げることになるため、なるべく健康な毎日を送れるようにすることが大切。

2) 「健康なかつがわ 21 (第二次)」計画の見直しについて (資料 2、3) 事務局報告

資料 2 健康なかつがわ 21 (第二次) 計画の見直しについて (資料 1 の健康なかつがわ 21 (第二次) 進捗状況の評価の部分抜き出したもの)

a の改善している項目が 26 項目で全体の 44.1%

b の変わらない項目が 14 項目で 23.7%

c の悪化している項目が 11 項目で 18.6%

d の評価困難が 8 項目で 13.6%

※d の評価困難となった項目は、がん検診の受診率の向上で、平成 28 年度より「地域保健・健康増進事業報告」の受診率の算出方法が変更となったため、国の目標値の算出方法と母数が異なり比較が出来ないため、評価困難とした

評価について a となり改善が見られている項目は今後も取組みを継続する

b・c となり改善がみられない項目についても、国と比較して良好な項目や国と同様の推移をしている項目などは、今後とも改善を目指し、取組みを継続していく

評価の結果 a の改善している項目の中でも、このままでは最終目標達成が危ぶまれる女性の脂質異常症の減少と特定健康診査の実施率、また、なかなか改善がみられない運動習慣者の割合・生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少・成人の喫煙率・妊娠中の喫煙の項目、赤字の項目については、今後更に取組みが必要と考えている

資料 3 現在までの取組みと課題

- ・二次予防、疾病の早期発見・早期治療については市の取組みにより改善傾向にあるが、一次予防、疾病の発生予防(栄養、運動など健康的な生活習慣づくり)については、成果が出ていない状況がある
 - ・運動習慣、飲酒、喫煙の項目については、他の医療保険者の結果を含めた中津川市全体の値、参考資料にのっているものは、国保のみの値と比べ悪い状況になっている
- 中津川市全体の一次予防である「健康的な生活習慣づくり」の対策について、ご意見をいただきたい

表は、更に取組みが必要な項目と現在までの取組み内容から課題と考えられるものを載せてある。

脂質異常症の減少について

健診受診者の発症予防、重症化予防、医療機関受診勧奨をしている。

課題としては、平成 29 年度の LDL 140mg/dl 以上の医療機関受診勧奨者は、1,135 人(男 376 人、女 759 人)、そのうち生活習慣病で服薬していないと答えた人は 809 人おり、その約 7 割の方に面接や電話などで受診勧奨を行った。他の異常が少ない低リスク者でも薬物療法を考慮する値である LDL 180mg/dl 以上の方の追跡調査を行ったところ、約 5 割しか医療機関を受診していないという結果がでており、未受診理由として「薬を飲みたくない」「生活改善に取り組み、自力で改善したい」「自覚症状がない」などが聞かれた。

2017 年版動脈硬化性疾患予防ガイドラインによると、禁煙などの生活習慣の改善が基本となっているが、まず医療機関を受診し薬物療法の必要性について医師が診断することが重要です。今後、受診行動につながる保健指導にしていく必要がある。

特定健康診査の実施率について

受診勧奨、未受診者対策、健診のデータ提供依頼、普及啓発を行っている。課題としては、未受診者の中には、半数以上の治療中の方がおり、医療機関で血液検査等を行っているため、あえて健診を受けなくても良いと考える方が多いと考えられるため、今後、受診者の同意の元、健診情報を提供してもらうなどの体制を整備することで、受診率のアップを図ることを考えている。

運動習慣者の割合の増加について

健診受診者を対象に運動教室を実施、運動の場の提供、情報提供、運動に対する動機付けとしてアプリでウォーキングやろまいかを行っている。

課題としては、中津川市スポーツ推進計画では「一市民一スポーツ」の推進を図ることになっており、市役所だけでなく、スポーツ関連の各種団体と共に、市民への働きかけをおこなっています。

今年度、運動習慣の少ない若い世代をターゲットに「アプリで健康ウォーキング」事業を立ち上げ、市民が運動するきっかけづくりにしたいと考えている。平成 29 年度 中津川市の統計書をみると、自動車の 1 台当たり人口比は、1.12 と県 1.20 に比較して高く、近いところでも車で出かける習慣がある当市において、誰でも手軽にできる運動習慣確立のための対策の検討が必要となっている。

生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少について

ハイリスク者へのはたらきかけと適正飲酒に関する知識の普及啓発を行っています。適正飲酒に関する知識の普及啓発については、リスクを高める量を飲酒している割合は、計画策定時より男女とも上がっている。参考資料の H28 年度飲酒量をみると、女性の飲酒量が 13.1%と急激に上昇しており、国の国民健康・栄養調査では女性 9.1%と比べても、かなり高い状況があります。年代をみると男性は 30～50 歳代、女性は 40～50 歳代でリスクを高める量を飲酒している割合が高く、職域への働きかけが必要と考えている。

成人の喫煙率の低下、妊娠中の喫煙をなくす項目について

禁煙支援の推進、受動喫煙防止対策の推進、母子保健での対策を行っています。課題としては、禁煙支援の推進について、喫煙率は、計画策定時からあまり変化がない。参考資料の H28 年度成人喫煙率をみると、市は 20.6%で国の国民健康・栄養調査 18.3%と比較すると高い状況がある。年代別に見ると、男女とも 30～50 歳代の喫煙率が高く、他の医療保険者や事業所と連携する中で職域への働きかけを行う必要がある。

受動喫煙防止対策の推進について

H29 年度に市内 355 ヶ所の自治会集会施設の受動喫煙防止対策調査を実施。その結果によると、61%の施設が敷地内禁煙・建物内禁煙に取り組み、H25 の同調査より 26%増加していました。その理由は「利用者の健康のため」「施設を子どもが利用する」などが多く、地域の方の健康に配慮した取組みが進んでいる。健康増進法改正があり、今後、受動喫煙防止への働きかけを強化していく必要がある。

これらの課題についてご意見をいただきたい。

〈質疑応答及びご意見〉

中川会長

喫煙率を下げるため、保健所でもそういう取り組みをしていると思いますがいかがですか？

三宅委員

医師会にご協力いただき、学校で受動喫煙防止のお話をしており、要望があれば学校医と保健所が相談して実施しています。現在5校から講演の希望があります。

深谷委員

市の禁煙対策の取り組みについて、健康増進法による受動喫煙防止の法律はIOCの基準には適応しない、オリンピック開催の自治体はそれぞれ独自の条令を作って基準をIOCの基準をクリアしようとしている。本来は健康増進法でそうしたかったということだが反対勢力が強くて骨抜きの内容になっている。それに対し中津川市の取り組みはどうか、市役所や公共施設についてはどういう状況であるか。

事務局

市役所の本庁舎は建物内禁になっているが、敷地内に喫煙場所はある。健康福祉会館は敷地内禁煙になっており、両病院も敷地内禁煙、ほとんどの市の庁舎については建物内禁煙ではあるが敷地内禁煙ではありません。

深谷委員

まず市がお手本を示し、先進的な取り組みをしていただくこと。健康都市宣言をしているので世界標準を準備しているとか、そういったことはいかがか。

事務局

条例改正も担当としてはしたいが、議会での議決が必要となる。色々な諸事業があり、まだ検討段階というか様子をうかがっている状況となっています。

喫煙者もまだ多く、去年地域の集会施設の受動喫煙調査をしたところ、非常にお怒りをかけた地域がある。自分達の集会所なのになぜ市役所がそんなことが言ってくるのか、吸うのは自由というご意見があった。まだそういう意識を持っている方がいる。時代がすすまないと理解が得られない状況があると思っています。

山本委員

恵那市で構内敷地内では煙草をすわせない事業所があるが、中津川市の事業所についてはどうか？もし実施している事業所があれば大きくPRしていけると徐々にそういう方向にいく事業所もあるのではと思うが

事務局

事業所への調査はまだしていない、今後そのような方向で検討したい

会長

今後調査して、市民にお知らせできるとよい

近藤委員

歯周病について40代等からの取り組みが大切。今は虫歯より歯周病で歯を失う人が多くなっている。歯周病を少なくするためには、始まりの10代20代からの若いうちに、歯肉炎のうちに取り組みをすることが重要。歯周炎が進んでいくと回復させるのが難しくなる。歯周病は全身疾患、糖尿病とも関係するのでこれからもっと大切になる。

虫歯についてはかなり良くなっている。60歳でもかなり24歯が残っていたり、80代、80歳で20本の歯が残っている人は半分以上いる。とても良いことだと思っている。ただ、80歳で20本残っている人をみるとかなり差がある。虫歯治療を重ねて20本残っている人、若いうちから丁寧に手入れして20本ある人。80歳まではかなり期間がある。それまでにいろんなトラブルがある。

よく噛んで、栄養をしっかりとることが健康寿命をのばすことに繋がる。よく噛めるように若いうちから虫歯や歯周病に取り組んでいくことが必要と思う。

会長

各企業で一般の健診は実施しているが、歯科健診はまずない。行政から各企業にはたらきかけて歯科健診をとりいれてもらうとよい。

筒井委員

特定健診未受診者の対策について、課題の中にありましたが、健診未受診者の中には、治療中の方がおり、医療機関で血液検査を行っているため、あえて健診を受けなくても良いと考えている方が多いとのことですが、今後、医療機関から治療データを健診情報として収集していこうと思っているのか？それとも、別途健診を受けてもらおうと思っているのでしょうか？

事務局

医療機関の先生方に協力していただくのと、定期的実施している血液検査のデータで特定健診の項目をみたしている場合は健診を受診したとみなされるので、治療中者のご本人様に検査結果を市の方に出したいと、同意書を持って医療機関に行っていただき、そこからデータをいただくというシステムを作っていくということで、治療中のデータを収集していこうと考えています。

筒井委員

薬剤師会、薬局は、医療機関の処方箋で調剤をしていますが、一般の医薬品、健康食品、家庭血圧計を販売したり、様々な医療機関の類ですが、フリーアクセスな部分もあるので、昨年度、健康医療課で作成した健康レシピを薬局で配布しましたが、健診未受診者の方への受診勧奨のリーフレットがあれば薬剤師会から各薬局で配布できるのでぜひ協力したい。活用していただけたらと思い提案をしました

会長

皆様のご意見をまだいただきたいところですがお時間となりましたので、後5年間なるべく初期の目標を達成できるようにみんなで協力していきたいと思えます。

5 その他

受動喫煙ポスターの選考

6 閉会